～～*～

熱海市では、わずか２日間で１か月分の雨量を記録し、7 月 3 日(土)午前 10 時半頃に土石流が発生し、死者 11 人、行方不明者 17 人(14 日現在)という大惨事となってしまいました。

行方不明者 17 人は、7 月 14 日になっても見つからず、現場は依然として大量の土砂でぬかるみ、厳しい状況での捜索が続いています。

被害を受けた建物も 130 棟以上にのぼり、生活インフラの早期復旧も見込めない状況です。

静岡県の調査によると、川の上流部にあった盛り土に、降り続いた雨が浸透して崩壊し、土石流の原因となったとのことです。

２．山陰で線状降水帯が発生し、中国地方で記録的大雨

7 月 7 日、島根県・鳥取県で「線状降水帯」が発生し、「顕著な大雨に関する情報」が発表され、鳥取県吉成南町では、警戒レベル５「緊急安全確保」（命の危険、正に安全確保）が発令されました。

島根県でも、48 時間の雨量が倉吉市で 388.5 ミリ、青谷で 318 ミリと「統計史上」最多となり、川の水が溢れるなど、床上浸水・床下浸水が多発しました。

鳥取県では、土砂崩れも発生し、広島県三原でも川の水が溢れ、住宅などが冠水し、兵庫県・岡山県にも「土砂災害警戒情報」が発表されました。

7 月 8 日午前 8 時半には、山口県岩国市で１時間に 100 ミリを超える雨が降り、「記録的短時間大雨情報」が発表されました。

山口県周南市では、局地的大雨で道路が冠水し、住宅などの浸水被害となりました。

広島県でも 7 月 8 日の時点で、住宅などの一部損壊、床上・床下浸水が、130 棟にのぼりました。

7 月 12 日(月)には広島県三次市で、川の水が溢れて道路が冠水し、通行不能となりました。

同じく 12 日、島根県雲南市全域で警戒レベル５「緊急安全確保」（命の危険、正に安全確保）が発令され、浸水被害が多発しました。

３．九州南部でも大雨被害

九州南部でも、活発な梅雨前線が記録的な大雨をもたらし、7 月 10 日(土)午前 3 時間に鹿児島県で「線状降水帯」が確認され、鹿児島県、宮崎県、熊本県に「大雨特別警報」が発令されました。

鹿児島県さつま町では、24 時間で 466.5 ミリという「１日で平年７月１か月分の雨量を超える」という「観測史上」最多を記録しました。

宮崎県えびの市では、24 時間で 351 ミリという大雨が降り、道路が一面冠水し、多くの住

宅浸水被害が発生しました。

4. 東北地方でも土砂災害警戒情報

梅雨前線が長期滞在し続ける影響で、東北地方にも大雨が降り、各地で被害が出たほか、13 日には岩手県・山形県にも「土砂災害警戒情報」が発表されました。

秋田県などでも、大雨による田畑の冠水など、さまざまな被害が出ています。

5. 関東でも天気急変

7 月 11 日(日)には、関東の広い範囲で大気が不安定となり、落雷によって、１都５県の合計 1 万 1,550 戸の停電が発生し、東京の新橋駅が浸水しました。

このような大気が不安定の状態は 16 日まで続く見込みで、今後も天気急変、土砂災害、増水、浸水、落雷、竜巻による突風などにも注意が必要とのことです。

ぜひご注意いただければと思います。

by Hirono

～～*～

2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動を観測しています。この変動は、四国中部周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2020年夏頃から九州南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、最近は鈍化しているように見えます。この変動は、日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

5月下旬から6月にかけて与那国島近海で発生した地震活動(最大地震 5月27日、5月28日 M4.9) に伴い、与那国島の「与那国Ｂ」で、南南東方向に１cm程度の小さな地殻変動が観測されました。

硫黄島では、「硫黄島１」及び「Ｍ硫黄島Ａ」で隆起が、「硫黄島２」で南向きの変動が継続しています。

桜島周辺では、鹿児島(錦江)湾を挟む「垂水」-「隼人」の基線で2021年１月上旬から、わずかな伸びが見られます。

国土地理院 21.7.8
https://www.gsi.go.jp/WNEW/PRESS-RELEASE/2021-goudou0708.html

～～*～

◆新津波電文対応 SignalNow Lite、販売中！！
気象庁の新津波電文に対応し、津波警報・注意報も通報することができます。
「高度利用者向け緊急地震速報(予報)」を利用した通報システムです。
http://www.estrat.co.jp/snlite.html

・～・・～・～・～・～・～・～・～・発行元・～・～・～・～・～～・～・～・～・

ストラテジー株式会社
〒182-0023　東京都調布市染地 2-14-50
SignalNow シリーズの開発・配信事業を行っています。
緊急地震速報　地震動の予報業務の許可事業者　許可第 198 号
http://www.estrat.co.jp/

・～・・～・～・～・～・～・～・～・編　集・～・～・～・～・～～・～・～・～・

株式会社小林洋行コミュニケーションズ　SignalNow デスク
〒103-0014　東京都中央区日本橋蛎殻町 1-15-7
https://kobayashiyoko-com.jp/sn/

━━ Copyright 2021 Strategy Corporation.